

**エントランスパーゴラ
ストレート
(基本型、追加型)**

取扱説明書

2004 年

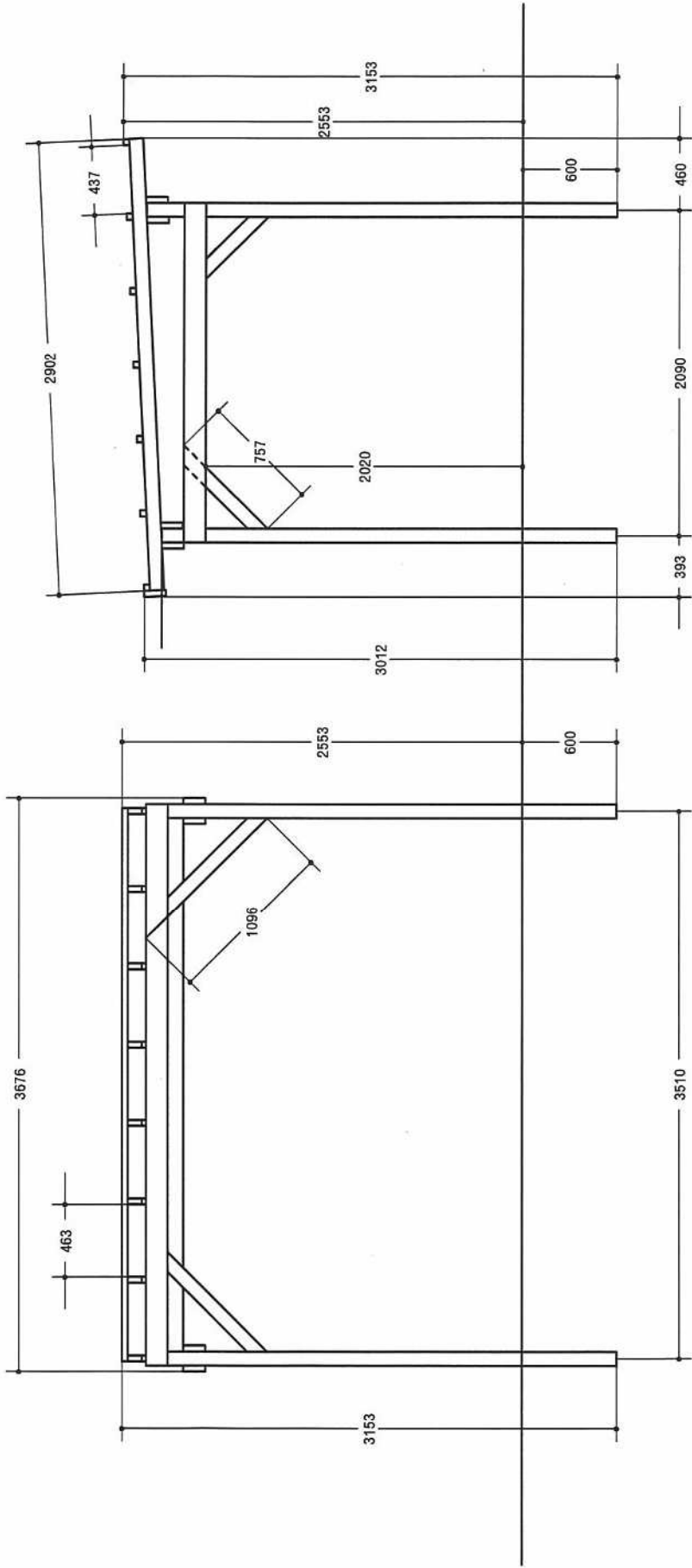
株式会社タカショー

エントランスパーゴラストレート部材表

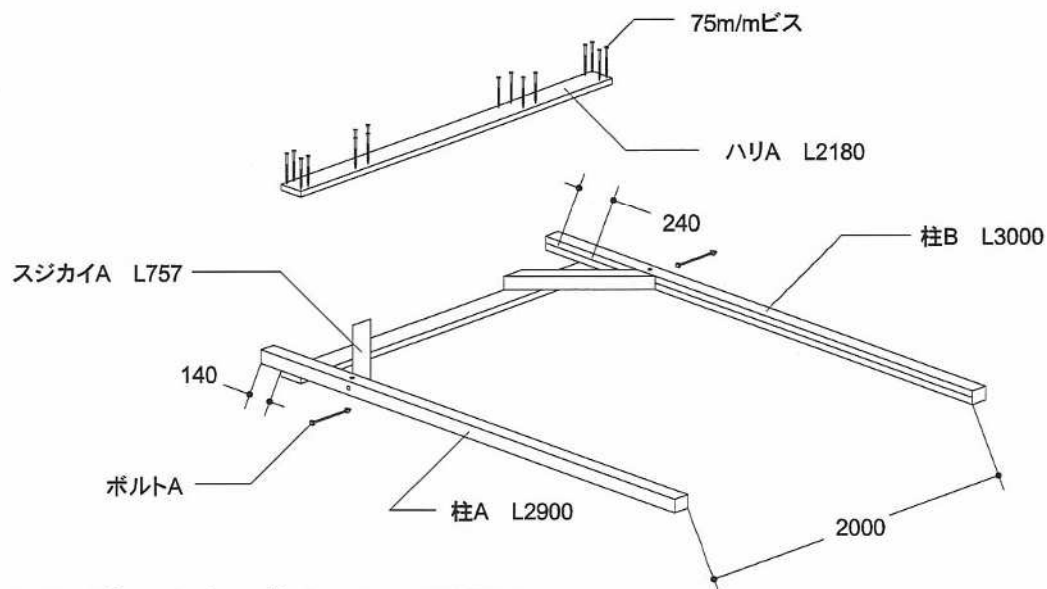
部材名	L(mm)	W(mm)	D(mm)	数量
柱A	2900	90	90	2
柱B	3000	90	90	2
スジカイA	757	90	90	4
スジカイB	955	90	90	2
スジカイC	1096	90	90	2
ハリA	2180	140	38	4
ハリB	3600	140	38	4
といウケ	3548	140	38	1
タルキ	2902	89	38	8
トタン下	3600	40	38	7
ボルトA	150			4
ボルトB	180			4
75m/mビス	75			210
120m/mビス	120			35

エントランスパーゴラストレート追加型部材表

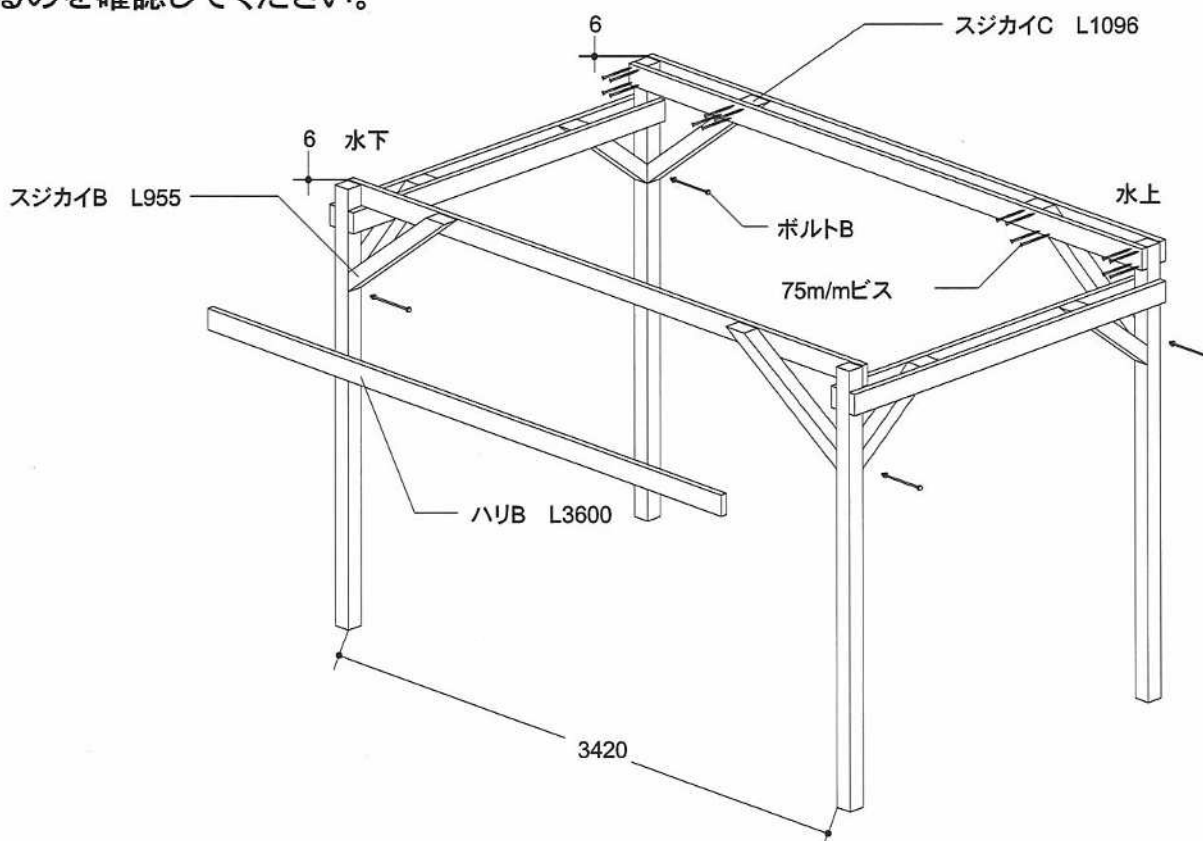
部材名	L(mm)	W(mm)	D(mm)	数量
柱A	2900	90	90	1
柱B	3000	90	90	1
スジカイA	757	90	90	2
スジカイB	955	90	90	2
スジカイC	1096	90	90	2
ハリA	2180	140	38	2
ハリB	3555	140	38	4
といウケ	3529	140	38	1
タルキ	2902	89	38	7
トタン下	3581	40	38	7
ボルトA	150			2
ボルトB	180			2
ボルトC	240			2
75m/mビス	75			210
120m/mビス	120			35



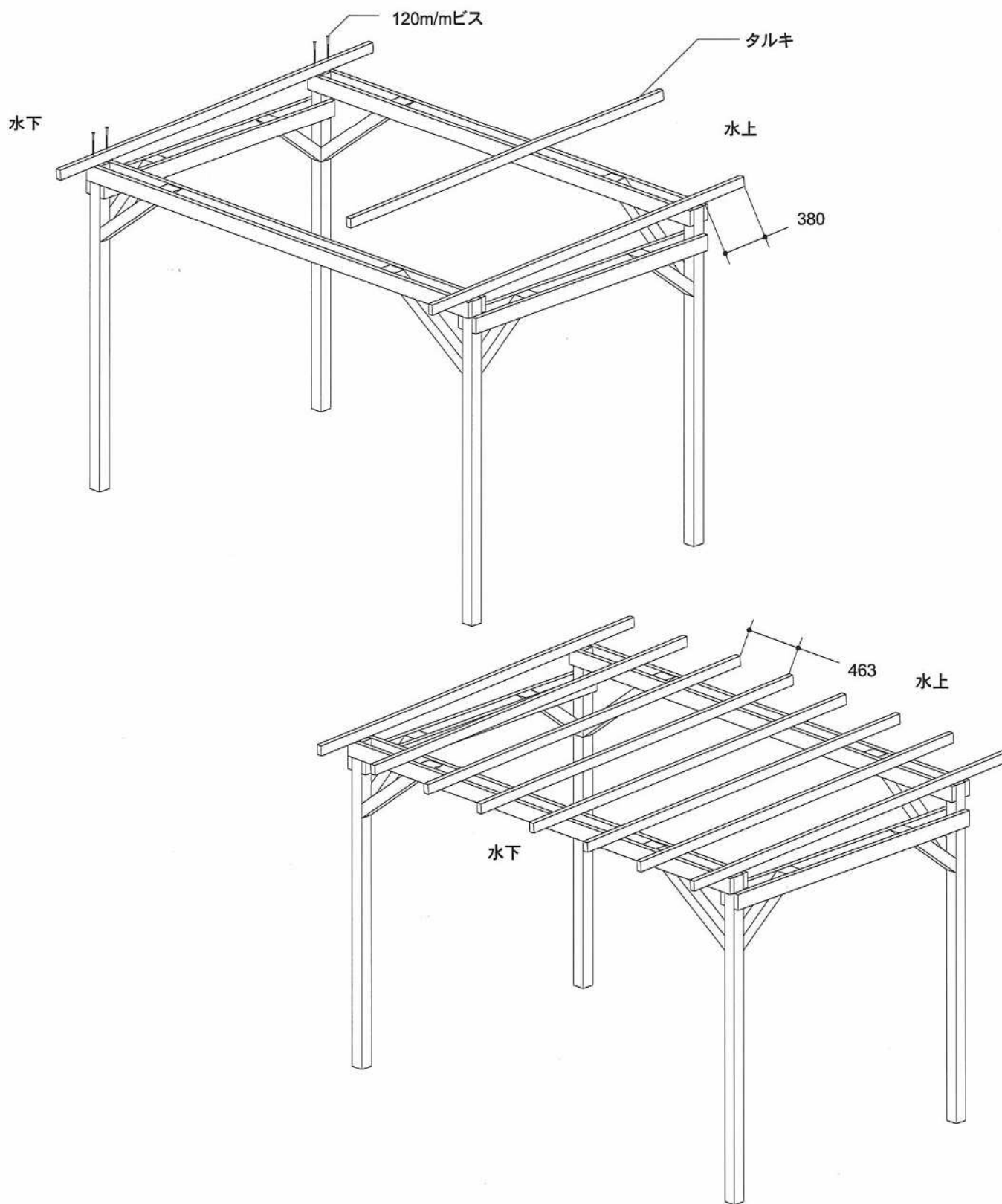
スジカイAと柱AをボルトAで止めます。柱の背割が内側で向かい合わせになるようにしてください。ハリAをスジカイAの高さを合わせて、柱に75mmビス4本ずつで固定します。ハリAとスジカイAを75m/mビス4本ずつで固定します。このときに差し金等を用いて柱とハリが90°になっているか確認してください。柱Aの上部からハリAの上部までは140mmです。柱Bの上部からハリAの上部までは240mmです。同様の手順で2組作ります。



2組の柱セットを図のように建てます。柱セットの間隔は3420m/mです。スジカイB・CをボルトBで止めます。図のようにハリB2本で柱を挟むように75m/mビス4本ずつで固定します。このときに水上方向のハリBを柱の上から6m/mできるように固定します。固定する際に水平器を用いて、柱が真っ直ぐになっているのを確認してください。



タルキを120m/mビス4本ずつで固定していきます。まず、最初に左右の柱の真ん中にタルキを固定します。タルキは水上側でハリBから約380m/m出ます。タルキとタルキの間は463m/mになります。図のようにタルキを8本固定します。



トタン下を図のように75m/mビス8本ずつで固定します。トタン下とトタン下の間隔は、437m/mになります。タルキとタルキの間は463m/mになります。図のようにトタン下を7本固定します。というけを水下側に75m/mビス2本ずつで固定します。

